



教員養成学部は色々な専門分野の教員に接する機会があり、会話の中からほんの少しだがその世界を垣間見ることが出来た。余生を送る身にとっては大変有難い経験である。

## 御礼

教育人間科学部教授  
伊藤 浩史



28年間の大学生活には色々な節目があった。民間からの転職であった私にとって、新潟大学教育学部への赴任はかなりの決断と勇気が必要だった。高田分校での7年間は音楽科の実技系を担当しながら自分自身も「教員養成」を勉強しなければならなかった。大学教員としての最初の大仕事は「教育学部の統合」であった。音楽科が責任を任されたのは楽器関係の受け入れで、当時一番若年であった私が新築された五十嵐校舎で受け取りを取り仕切ったのである。圧巻はピアノで、高田からの52台を含め、長岡や新潟から何と60数台が運ばれて来た。運送と組み立ての業者が異なった為に、校舎中にピアノが溢れ返っている状態だった。ともあれ、それから23年。大学院設立時には自分の専門を変更せざるを得ない場面もあった。当時の歌代学部長の大きな励ましがあったからこそ、成就したものと思う。

教員養成学部は多数の専門教員が集結した学部である為に、色々な専門分野の教員に接する機会があり、会話の中からほんの少しだがその世界を垣間見ることが出来た。余生を送る身にとっては大変有難い経験である。

無事に退官を迎えることが出来、安堵の感を強くしているのが本音である。

私を育ててくれた新潟大学、そして学部

の先生方をはじめ事務官諸氏、学生諸君にも心からお礼を申し上げたい。

## 教官の鏡

教育人間科学部教授  
佐藤 勝弘



「最近の学生は全くもう...」「一体彼らの思考回路はどうなっているんだ...」などと、定年が近づいてきた最近、学生を嘆いてみたり愚痴ることが多くなった自分に気がつく。

「Rich Experience and Poor Information」の時代に育ってきた40年前の私たちと、有り余る情報やITグッズを有効に活用しバイタリティに活動をしている「Rich Information and Poor Experience」の社会で育まれてきた現代の学生とは思考や言動が異なるのは当然のことと理解はしていても、彼らにはいつも驚かされている昨今である。

しかし、私たちの本務が学生の教育であることからみれば、たとえ、予測を超え理解し難い彼らの言動であっても、それは私たち教官の教育そのものの結果であり、「今の学生は...」ということは換言すれば自分の研究教育の不十分さを嘆き愚痴ることに他ならないことかもしれない。

数年前、地元ラジオ局の放送原稿で「教育実習」というタイトルで彼らの実習授業について書いたことを思い出す。「(中略)彼らの授業を観るときはいつも汗をかいて

# 退官

平成15年度



私が少し手を抜いた授業をすれば、それがそっくり、学生の手によって再現されてしまうのです。

います。それも冷汗をです。あんな教え方でこども達に怪我をさせはしないかと、間違った内容を教えてはいないかなどの心配もありますが、それ以上に、彼らの拙い教え方は見方を変えれば、私の大学での授業そのものだと言えるからです。私が少し手を抜いた授業をすれば、それがそっくり、学生の手によって再現されてしまうのです。(略)

学生が、「教官の鏡」だとわかりかけてきた時には定年を迎える年になっていた。

## テニスコートよ さらば

教育人間科学部教授

高原 隆一

君とのつき合いは32年になるね。少々衰えを感じないかがかね。いやいや貴兄こそ満65才、ヨレヨレではないのかね。何を言うか「人は希望と共に若く失望と共に老いる」だ。これからが本当の人生であり、夢もあり、楽しみだよ。私が新潟大学教養部に赴任したのは昭和43年1月。大学紛争を経て五十嵐キャンパスへの移転が昭和45年4月。君が誕生したのは昭和47年だ。

学生数も段々と多くなりコートの増設となった。60人授業を進めるには10面が必要とネバッタ。そして陸上競技場の西側を選んだ。



本人左側

池があり、ぶどう畑の傾斜地だ。コートの職人さんは旧知の方々に頑張ってもらった。このコートは基礎部分が甘いから手のかかるダダ子だからねとよく言われた。雨上がりにはすぐにローラーをかけないとひび割れをするし、日照りだとすぐ乾き、私を呼ぶものだから早朝から水まきをよくやったね。

君の周りには防風や防砂のための樹木などない丸裸のコートだったね。私の25年永年勤続の表彰時にカンパをお願いしたら、3万円余りも集まり、ソフトテニス部員と共に300本程植えたね。その松も今は私の3倍もの高さになっちゃったよ。

君には本当にお世話になった。何時かまたお会いできる日を愉しみにしている。

さらばよ、愛するテニスコートよ。

ひとりごと。私の後任もなく非常勤もとれず新潟大学からテニス授業が一つもなくなることに一抹の寂しさを感じる。



新潟大学からテニス授業が一つもなくなることに一抹の寂しさを感じる。